

令和8年度 和歌山県看護研究学会 抄録原稿の作成要領

*抄録原稿は、以下の要領で作成してください。

1. 入力フォーマットに従って、入力してください
2. タイトル、発表者氏名、施設名、キーワード、本文、それぞれに入力場所がありますので、見本に従って入力をお願いします
3. 本文の字数は引用文献の記載まで含めて1,200~1,500字以内に収めるようにしてください
4. キーワードは3語を入力してください。(キーワードについては本文の字数に含めない)
5. 発表者には、氏名の前に○印をつけてください
6. 図表や写真の掲載は不可です
7. 引用文献について
 - 1) 抄録原稿には引用文献のみ記載し、参考文献は記載しないでください
 - 2) 引用順に本文の引用箇所の肩に¹⁾²⁾と番号をつけ、本文原稿の最後一括して引用番号順に記載してください
 - 3) 引用文献は次のように記載してください

<雑誌掲載論文>

著者名：表題名, 雑誌名, 巻(号), 頁, 発行年(西暦年次).

例) 学会花子：看護研究の〇〇〇について, 〇〇看護, 25(11), p. 35-38, 2008.

例) 学会花子, 日本協子, 清瀬看子, 他：看護の〇〇〇研究, 第〇回日本看護学会論文集(看護管理), p. 5-8, 20△△.

<単行本>

著者名：書名(版), 発行所, 頁, 発行年(西暦年次).

例) 学会花子：看護実践研究の手引き(3), 〇〇看護出版, p. 145-148, 2006.

著者名：表題名, 編者名, 書名(版), 発行所, 頁, 発行年(西暦年次).

例) 学会花子：研究における〇〇, 日本協子編, 看護実践研究(2), △△出版, p. 76-88, 2007.

<翻訳書>

原著者名：書名(版), 発行年, 訳者名, 書名(版), 発行所, 頁, 発行年(西暦年次).

例) Alice Williams：Nursing Research(4), 2001, 学会花子訳, 看護研究(4), 〇〇看護出版, p. 298-280, 2003.

<電子文献>

著者名：表題名, 雑誌名, 巻(号), 頁, 発行年(西暦年次), アクセス年月日, URL.

発行機関名(調査/発行年次), 表題, アクセス年月日, URL.

8. 倫理的配慮とその記述について
 - 1) 今年度より、倫理審査委員会の表記については、匿名化して抄録原稿に記載してください。「和歌山県看護研究学会抄録作成チェックリスト」には、実名で表記し、承認責任の所在を明確にしてください。

抄録例：「A病院倫理審査委員会」「C大学倫理審査会」

チェックリスト例：「日本看護協会病院倫理審査委員会」

- 2) 所属施設に正規の倫理審査委員会がなく、倫理審査委員会に相当する機関で承認を得た場合は、『倫理審査委員会相当の機関から承認を得た』ことを記載のうえ、『対象者から自由意思による承諾を得た』こと、『不利益を回避するための配慮を実施した』ことを明記してください。
9. 演題の発表者には利益相反の申告および開示をしていただきます。
「和歌山県看護研究学会における学術活動の利益相反に関する指針」に則り、研究実施に関わる利益相反状態を抄録に記載してください。発表時に公表をお願いします。
10. 抄録作成後は「和歌山県看護研究学会抄録作成チェックリスト」に沿ってチェックを行い、提出前に看護部門担当責任者の確認を受け、責任者の役職・氏名の記載をお願いします。